

取扱説明書

この取扱説明書はご使用になる前に必ずお読みください

歩行器 アイルムーヴX



【目次】

1.各部の名称	2
2.安全に関するご注意	2-4
3.歩行器の使い方	5
<1> 広げ方・折りたたみ方	5
<2> 開き方	5
<3> 折りたたみ方	6
<4> アームレストの高さ調節	6-7
<5> 歩行器の操作方法	7
4.ご使用前の点検	8
5.お手入れの方法	8
6.保管方法	8
7.点検・保守	9
8.こんなときは	9
9.仕様	10
10.廃棄	10
11.保証とアフターサービス	11
保証書	12

このたびは、アイルリンクの歩行器をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この取扱説明書は、製品を安全にご使用いただくために必要な注意事項や正しい使用方法が記載されています。

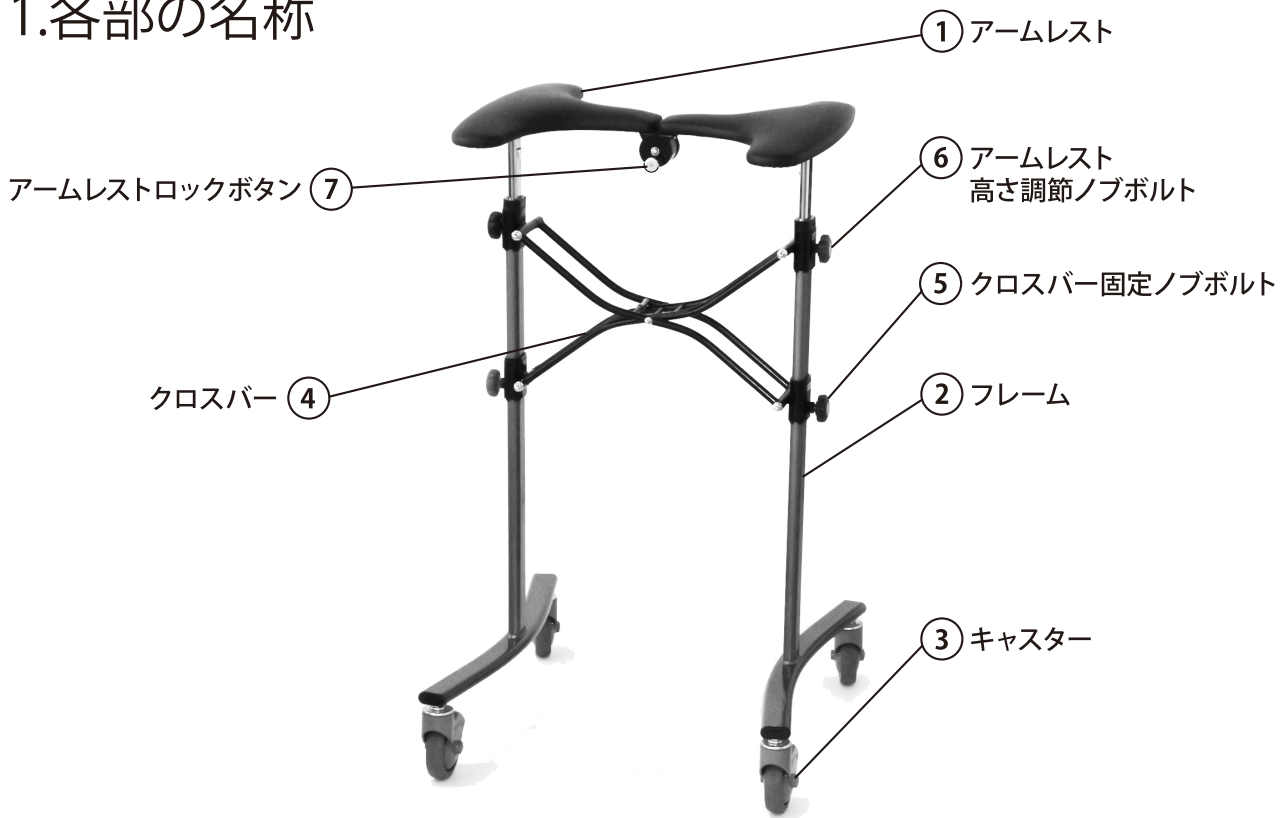
介護される方も一緒にお読みいただき、正しく安全な取扱方法をご理解のうえ、ご使用ください。

取扱説明書はお読みになられた後も、いつでも見られるところに保管してください。

また、ご不明な点がございましたら、お買い求めの販売店、または弊社までお問い合わせください。

本製品は改良などの仕様変更により、この「取扱説明書」の内容と一部異なる場合があります。

1.各部の名称



- ①アームレスト：歩行する際にひじと腕を支える部分です。
- ②フレーム：スチール製の丈夫な構造です。
- ③キャスター：4輪のすべてが自在に回転する直径10cmの車輪です。
- ④クロスバー：剛性を高めるためのダブルX形状の補強バーです。
- ⑤クロスバー固定ノブボルト：アームレストを開閉するためのクロスバーを固定するボルトです。
- ⑥アームレスト高さ調節ノブボルト：アームレストの高さを調節する際に使います。11段階調節できます。
- ⑦アームレストロックボタン：アームレストを広げたり、閉じたりする際にロック及び解除するボタンです。





2. 安全に関するご注意

*ご使用になる前に必ずお読みください。

*ここに示した注意事項は、製品を安全にお使いいただき、あなたや他人の危害を未然に防止する為のものです。

安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

[表示マークの説明] *正しい取り扱いに関する必要事項をシンボルマークで表示しています。

 警告	取り扱いを誤った場合に死亡または重傷にいたる可能性が想定される事を示しています。
 注意	取り扱いを誤った場合に、傷害にいたる可能性または物的損害の発生が想定される事を示しています。
 禁止	してはいけないこと(禁止内容)を示しています。
 必ず守る	必ずしなければならないことを示しています。

警告

(生命にかかわるケガをする恐れが想定される内容を示しています。)



禁止

- この製品は、歩行を補助する為の「歩行器」です。それ以外の用途には使用しないでください。
- この製品は体重75kgを超える方が使用されると、本体が破損・変形してケガをする恐れがあります。この製品の耐荷重(最大使用者体重)を超える方は、使用しないでください。
- 転倒してケガをする恐れがありますので、歩行が大変困難な方、正しく操作ができない方には使用させないでください。
- 片側のみに重心を掛けて使用しないで下さい。バランスを崩し転倒してケガをする恐れがあります。
- アームレスト高さ調節ノブボルトが1箇所でもゆるんだ状態で歩行器を使用しないでください。アームレスト高さ調節ノブボルトは、2箇所とも確実に締め付けた上でご使用ください。ゆるんだ状態で使用されますと、左右のアームレスト高さに違いが生じて、歩行器がバランスを崩すことになり、転倒しケガをする恐れがあります。
- 屋外に放置しないでください。サビなどにより製品が劣化します。保管は屋内で行なってください。
- 歩行器を火気に近づけないでください。アームレストのウレタンレザー、プラスチック等が変形したり、熱くなった金属部分でやけどするなど危険です。熱湯消毒についても同様です。
- 絶対に改造・分解をしないでください。強度や耐久性が劣化して危険です。また、事故の原因となります。
- 段差を決して勢いをつけて乗り越えないでください。転倒しケガをする恐れがあり、大変危険です。フレーム及び車輪等の損傷の原因となります。
- 複数の人数で使用しないでください。この歩行器は一人用です。破損・事故の原因となります。
- 折りたたんだ状態では倒れやすくなります。寝ている方のそばや、壊れやすい物のそばには置かないでください。
- 歩行器を投げたり落としたり、衝撃を加えないでください。
- 大きな段差のある場所・階段では使用しないでください。
- 坂道や傾斜のあるところで駐車しないでください。転倒の恐れがあり大変危険です。
- 踏み切りを横断の際は、斜めの角度で進入しないでください。車輪がレールの溝にはさまる可能性があります。必ず介助者と渡ってください。



必ず守る

- 使用前に必ず医療機関、福祉用具専門員あるいは介護支援専門員(ケアマネージャー)などにご相談の上で使用ください。
- ご使用になる前には、9ページの「点検・保守」をよくお読みいただき、点検を行なってください。思わぬケガをする原因となります。
- ご使用の際には必ずアームレストを広げた状態にしてください。折りたたんだまま使用すると転倒する危険があります。
- 正しい姿勢で使用してください。体が極端に前方または後方に傾かないようにアームレストの高さを調節してください。歩行器の中心に体を入れて左右のアームレストには均等に荷重かけるようにしてください。アームレストの前方あるいは後方だけに極端に荷重をかけたり、アームレストの片側だけに荷重をかけて使用すると転倒する恐れがあります。

注意



- 使用中はアームレストロックボタンには手をふれないでください。ロックボタンを押すとアームレストが持ち上がりバランスが崩れ転倒する危険があります。
- 走行する際には片手で操作しないでください。傘をさしながら、また片手に荷物を持ちながらの片手操作ではバランスを崩す原因にもなります。アームレストは必ず両手で操作し、バランスを保ちながらゆっくりと走行してください。
- 体調の悪いときには無理な歩行はしないでください。(姿勢が悪くなり転倒する恐れがあります。)
- 下記のようなところに歩行器や部品を放置しないでください。
 - ・車道に近いところ
 - ・人通りのあるところ
 - ・路面に段差や凹凸があるところ
 - ・湿気の多いところ
 - ・雨風の当たるところ
 - ・海沿いの屋外(潮風の当たるところ)
 - ・直射日光の当たるところ(車内も含む)
 - ・ストーブなど火気を使用し高温になる場所
 - ・ほこりの多い場所
 - ・子どもがいたずらをする恐れのある場所
 - ・非常口、消火器、消火栓の前
 - ・坂道
 - ・暑い日や寒い日の屋外(事故やサビ・破損の原因となります。)



- 折りたたんだり、使用する際には可動する部分(アームレスト、クロスバー、車輪など)に手を挟まないようにしてください。ケガの原因となります。
- アームレストの高さは、必ず左右同じ高さにしてください。
- できる限り介護者の方のご同行のもとで使用してください。
- 傾斜地での走行は、歩行器が予想外の方向に進むなど大変危険です。また転倒の原因となります。十分に注意して走行してください。
- 雨ざらしにしたり、雨・雪の日の使用、ぬかるみ、水たまり等のある場所でのご使用はお避けください。車輪のサビ等により故障の原因となります。
- 次のような場所・状況でのご使用は危険です。使用を避けるか、介助者に同行してもらってください。
 - ・エスカレータ
 - ・階段
 - ・坂道
 - ・ぬかるみ
 - ・踏み切り
 - ・交通量の多い道路
 - ・防止柵のない側溝や路肩付近など
 - ・凹凸の激しい道
 - ・夜間、雨や雪、風の強い日
 - ・凍結路
 - ・深い砂利道や砂道
 - ・その他危険が予想される場所
- 夜間や、雨降り時は通行者や車から発見しにくくなります。十分にご注意ください。
- 発進するときや段差を乗り越えるときには、車輪が真っ直ぐになっていることを確認してから走行してください。
 - ・斜めに進入したり、車輪が斜めになった状態で発進すると段差を乗り越えられなくなったり、車輪の破損や車輪からタイヤが外れる原因になったり、事故の原因となる恐れがあり大変危険です。
- 正しく操作が出来ない方は使用しないでください。

3. 歩行器の使い方

<1> 歩行器を広げたり(使用する)、折りたたむ(保管する)方法を説明します。

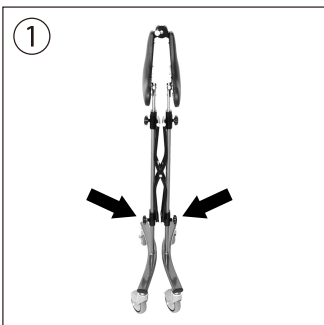


開いた状態



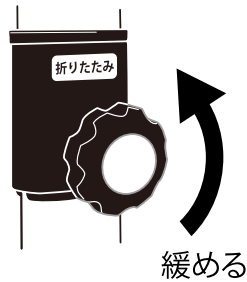
折りたたんだ状態

<2> 開き方



最初にフレーム下側にある左右のクロスバー固定ノブボルトを緩める。

* ノブボルトがグラグラと動く状態になったら、それ以上緩めるのを止めてください。



緩める



アームレストの中心にあるロックボタンを引いてロックを解除する。

* ロックボタンがスムーズに引けない場合は、無理にボタンを引こうとせず、アームレストを手で持って少し開きながらボタンを引いてください。

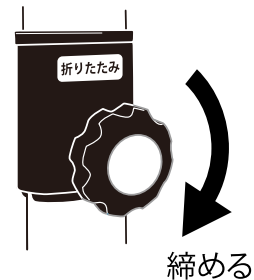


ロックが解除されている状態で、左右のアームレストをゆっくりと押し下げます。アームレストは段々と開いていきます。

* ケガ防止のため、左右アームレストの連結部には手や指を入れないでください。ロックボタンからは手をはなしてください。

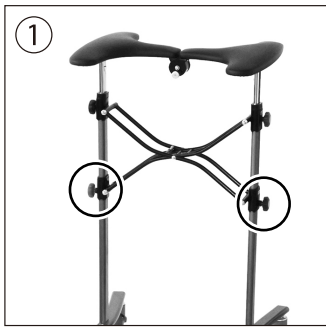


カチッと音がしてロックボタンが押し込まれた状態になるまで開きます。クロスバー固定ノブボルトを確実に締め付けてください。

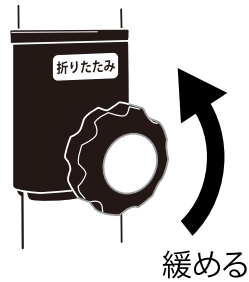


締める

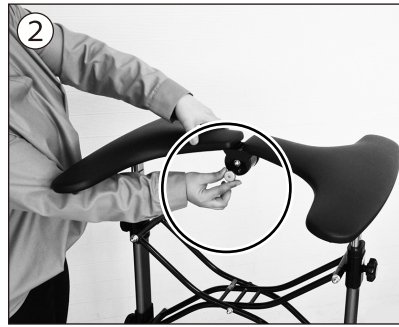
<3> 折りたたみ方



① 左右のクロスバー固定ノブボルトを緩めます。

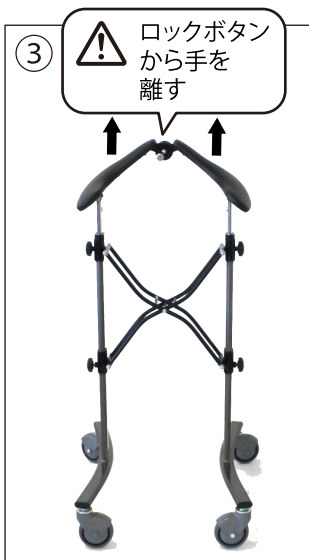


緩める



② アームレストの中心にあるロックボタンを引いてロックを解除する。

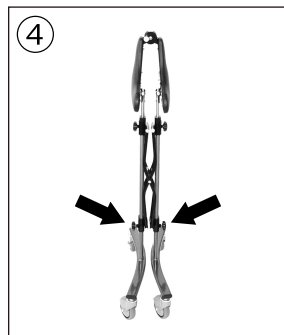
* ロックボタンがスムーズに引けない場合は、無理にボタンを引こうとせず、アームレストを手で持って少し持ち上げながらボタンを引いてください。



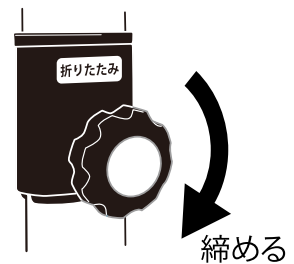
⚠️ ロックボタンから手を離す

ロックが解除されている状態で、左右のアームレストをゆっくりと持ち上げます。アームレストは段々と折りたたまれていきます。

* ケガ防止のため、ロックボタンからは手をはなしてください。

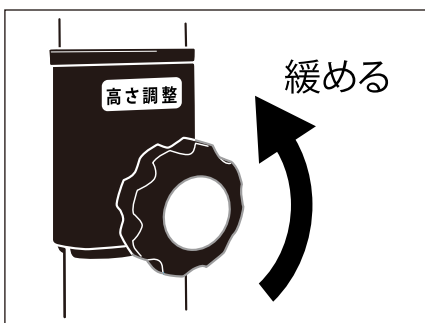


④ アームレストが完全に閉じたらカチッと音がしてロックボタンのロックがかかります。左右のクロスバー固定ノブボルトをしっかりと締め付けてください。



締める

<4> アームレストの高さ調節の仕方



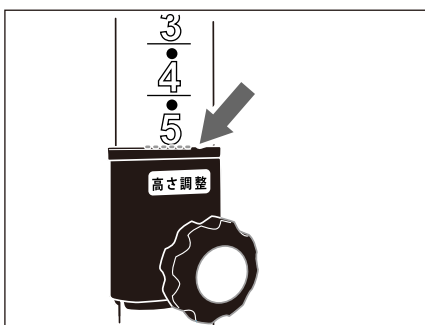
緩める



注意

ケガ防止のため、片方の手でアームレストを持ち、アームレストが下に落ちないように支えながら調節作業を行ってください。

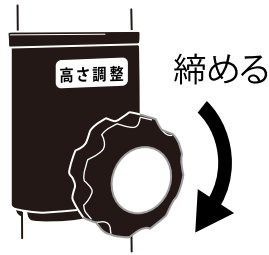
① アームレストの高さは96cmから116cmまで刻印の1から11段階まで調節できます。フレーム上側左右のアームレスト高さ調節ノブボルトを緩めてください。



② ご使用になる方の身長に合わせて適切な高さを選びバーに刻印されている棒線と黒い樹脂の先端を合わせてください。



- ③ 左右のアームレスト高さ調節ノブボルトが同じ高さであることを確認し、高さ調節ノブボルトを確実に締めつけてください。



警告

アームレストは左右の高さが違っていたり、アームレスト調節ノブボルトがゆるんだまま使用されますと、歩行器がバランスをくずし転倒してけがをするおそれがあります。

<5> 歩行器の操作方法



- ① この歩行器はどちら側のアームレストからでもご使用いただける構造となっております。

- ② 正しい姿勢で使用してください。体が極端に前や後ろに傾かないようにアームレストの高さを調整してください。アームレストの前方あるいは後方だけに荷重をかけたり、アームレストの片側だけに荷重をかけて使用するとバランスを崩し転倒する恐れがあります。



注意

- アームレストの高さは左右同じであるか確認してください。
- アームレスト高さ調節ノブボルトは確実に締めつけられているか確認してください。
- アームレストは左右とも開ききってしっかりと固定されているか確認してください。
- 正しい姿勢で使用してください。

4. ご使用前の点検

歩行器を使用する前に、安全のため各部の点検を行なってください。

●アームレストの確認

- ・アームレスト高さ調節ノブボルトはしっかりと締められていますか？
- ・アームレストの高さは左右同じですか？
- ・アームレストロックボタンはアームレストの開閉時にカチッと音がしてロック及び解除ができますか？
- ・アームレストはスムーズに開閉できますか？
- ・アームレスト高さ調節ノブボルトには緩みがなくしっかりと締めつけて固定できますか？

●クロスバーの確認

- ・クロスバーはスムーズに開閉しますか？
- ・クロスバーの取付けネジに緩みはありませんか？
- ・クロスバー固定ノブボルトは緩みがなくしっかりと締めつけ固定できますか？

●車輪

- ・車軸にしっかりと固定されていますか？
- ・スムーズに回転しますか？
- ・車輪は磨耗していませんか？

●その他全般

- ・ガタツキはありませんか？
- ・まっすぐに走行できますか？
- ・各部ボルトやナットが緩んでいませんか？



注意

確認を行わず、正しく作動しない状態でお使いいただくと、転倒やケガの原因となります。

5. お手入れの方法

- 汚れの除去は、市販の中性洗剤を用いてください。本体の水気は乾いた布でふきとり、日陰で乾燥させてください。
- フレーム（車体）や車輪についた泥や砂を放置したままにしないで、必ず落としてください。
- よく絞った布で、土やほこりをふき取ってください。
- 雨水に濡れたら、それらの水気を十分にふき取ってください。乾いた布で水分をとり日陰で乾燥させてください。



注意


- シンナーやベンジンなどの揮発性のものは使用しないでください。変質・変色・傷みの原因となります。
- たわし、みがき粉、硬いブラシは使用しないでください。傷みの原因となります。
- 熱湯で洗淨しないでください。変質・変色の原因となります。

6. 保管方法

- 雨ざらしにしないでください。サビや劣化の原因となります。また長期間で使用にならない時は、汚れを落とし歩行器を折りたたんだ上、日陰で保管してください。
- 寒いとき、暑いときには屋外に置かないでください。劣化や故障の原因になる恐れがあります。
- 潮風の当たる場所、直射日光の当たる場所に保管せず、必ず屋内で保管してください。変形・変質・サビなどの原因となります。
- 下記のようなところに歩行器や部品を放置しないでください。（事故やサビ、破損の原因となります。）
 - ・車道に近いところ
 - ・人通りのあるところ
 - ・路面に段差や凹凸のあるところ
 - ・湿気の多いところ
 - ・ほこりの多い場所
 - ・子どもがいたずらをするおそれのある場所
 - ・非常口、消火器、消火栓の前
 - ・坂道や傾斜地


7. 点検・保守

- アームレストがしっかり固定されていますか？
アームレストの高さ調節ノブボルト(左右)は緩みがなく、しっかりと固定しているか確認してください。
- アームレスト高さ調節ノブボルトが1箇所でもゆるんだ状態で歩行器を使わないでください。
高さ調節ノブボルトは、2箇所とも確実に締め付けた上でご使用ください。ゆるんだ状態で使用されますと、左右のアームレスト高さに違いが生じて、歩行器がバランスを崩すことになり、転倒しケガをする恐れがあります。
- ネジの緩みはありませんか？
ネジの緩みがないことを確認してください。ネジが緩んでいたら必ずしっかりと締めてください。締めてもすぐ緩む、締まらないなどの不具合があれば、直ちにご使用をお止めいただき、すぐにお買い求めの販売店までご連絡ください。
- 各車輪が地面にしっかり接地していますか？
平らな場所で4輪すべての車輪が接地していることを確認してください。4輪全てが接地していない場合、フレームの歪みやネジの緩みが考えられます。
- 車輪の変形や磨耗はありませんか？
各車輪がスムーズに回転するか、前輪がスムーズに首振りするか、ごみが付着していないかを確認してください。
- 音鳴りがしませんか？
異音がある場合、どこでその音が発生しているかを確認してください。原因が不明な場合は、お買い求めの販売店までご連絡ください。
- 消耗部品の交換は必要ですか？
車輪は消耗部品です。消耗部品の磨耗がないか確認し、異常や磨耗が発見された場合には交換してください。(消耗品については、11 ページ「保証とアフターサービス」項目4、消耗部品をご覧ください。)

 注意	異常が見つかったら、直ちにご使用を中止して、お買い求めの販売店へご相談ください。
--	--

8. こんな時は

状況	原因	対処方法
車輪が不安定。回転がスムーズでない。直進性も悪い	タイヤの磨耗	車輪の交換 (お買い求めの販売店へ)
	車輪の破損	車輪の交換 (お買い求めの販売店へ)
	車輪の片べりや損傷	車輪の交換 (お買い求めの販売店へ)
アームレストが不安定	アームレストの高さ調節部がきちんと固定されていない	アームレスト高さ調節ノブボルトをしっかりと締めつける。
水平な場所でも歩行器全体が前後左右に傾く	タイヤの磨耗	車輪の交換 (お買い求めの販売店へ)

 注意	破損・異常が発生した場合は、そのまま使用せずお買い求めの販売店にご連絡の上、点検・修理をお受けください。
---	--

9. 仕様

項目	仕様	
名称(型名)	アイルムーヴX	
全幅	57.5cm	
全長	60cm	
全高	96 ~ 116cm	
アームレスト高	96 ~ 116cm (11段階調節)	
アームレスト全幅(縦・横)	50cm・56cm	
アームレスト内寸(縦)	20.5cm	
アームレスト内寸(横)	35cm	
重量	13.5kg	
車輪径(前輪・後輪)	10cm	
耐荷重(最大使用者体重)	75kg	
折りたたみ幅	19cm	
材質	本体フレーム	スチール
	アームレスト	ウレタンレザー
	車輪(キャスター)	タイヤ:ウレタン 樹脂製ホイール

*記載の重量や寸法は設計値であり、実際の車体とは多少誤差がある場合があります。

10. 廃棄



各自治体により分別方法が異なることがありますので、それぞれの指示に従って処分や廃棄を行なってください。取扱説明書

11. 保証とアフターサービス

1. 保証書

この商品には保証書を次ページにお付けしております。

<ご注意>弊社の定める保証とは、正常な使用状態において、故障が生じた場合に限り、
無償にて修理を行なうことをお約束するものです。

2. 保証対象とその期間

お買い上げ日より1年間(消耗部品を除く本体)

3. 保証期間後

お買い求めの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有償修理させていただきます。

4. 消耗部品

・車輪

5. 補修用部品の最低保有期間

弊社はこの商品の本体製造打ち切り後、5年間保有しています。

補修用部品とは、消耗部品を含むその製品の機能を維持するために必要な部品です。

6. 本製品を他人に譲る場合

この製品を他の方にお譲りになるときは、必ず本書もあわせてお渡してください。

(本書がない場合は、保証の対象外となります。)

購入後、不特定多数の方がご利用になる場合は、保証されません。

7. 一度使用したものは、原則として製品のお取替えはできません。

<お願い>異常や不具合が見つかった場合はただちに使用を中止して、
お買い求めの販売店までご連絡ください。

アイルムーヴX 保証書

取扱説明書の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理いたします。
製品と本書をご持参のうえ、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。
製品の保管場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送費などの実費を申し受けます。

品名	アイルムーヴX		
※お買い上げ日	年	月	日
保証期間と保証対象	本体お買い上げ日より 1年		
※お客様お名前			お電話番号
ご住所	〒		
※販売店名			
ご住所	〒		

(印)

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

<ご注意>

- 保証の適用除外となる場合（保証期間内であっても次の場合には有償修理となります）
 - 製品の本来の使用目的に従わずして生じた故障・破損。
 - 改造や不当な修理による故障および損傷。
 - 弊社が指定する純正部品以外のパーツ等の使用により発生した破損。
 - ご使用による消耗品および取扱不注意による破損。
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、および公害、塩害、煙害、ガス害（硫化ガスなど）、などによる故障および損傷。
 - お取り扱いの不注意、操作未熟ならびに故意または過失など誤って使用されたことによる破損。
 - 一般に歩行器が通行しない場所、または特殊な状態での使用による破損。
 - 取扱説明書に従わずして生じた故障破損。
 - 取扱説明書に禁じられている使用方法によって生じた故障破損。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名および販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので、大切に保存・保管してください。

*お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

*この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
従って、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い求めの販売店にお問い合せください。



株式会社 アイルリンク

〒700-0971 岡山市北野田3-16-1 下電開発ビル

TEL : 086-238-1517 (代表) 086-805-4550 (営業部)

<http://www.morenet.co.jp/>

